

地球惑星科学委員会（第26期・第7回）

議事要旨

日 時 令和7年2月19日（水）17:00～18:15
会 場 オンライン会議：Zoom
出席者 佐竹健治、三枝信子、小口 高、中村卓司、西 弘嗣、堀 利栄、矢野桂司、倉本 圭
欠席者 沖 大幹、薮田ひかる

議 題 （1）各分科会の活動報告
（2）シンポジウムの共催について
（3）地球惑星科学のロードマップと JpGU のユニオンセッションについて
（4）その他

資料

資料1：地球惑星科学委員会・関連分科会・小委員会報告書原案
資料2-1：海洋生物分科会シンポジウム
資料2-2：日本学術会議主催学術フォーラム 2025
資料3：地球・惑星圏分科会報告：地球惑星科学分野将来構想の改訂に向けて
資料4-1：日本学術会議の法人化に対する意見（赤井純治先生）
資料4-2：日本学術会議の法人化に対する意見（野田隆三郎先生）

議事に先立ち、佐竹委員長から開会挨拶がなされ、今回の議事内容の確認をおこなった。

（1）各分科会の活動報告

佐竹委員長より、地球惑星委員会およびこの下に設置されている分科会・小委員会の活動報告書の原案（資料1）が示され、改訂方針の確認を行った。4月の総会資料として、各分科会、小委員会に必要な追記を求め、委員長に集約することとした。

（2）シンポジウムの共催について

基礎生物学委員会・統合生物学委員会合同海洋生物学分科会シンポジウム「海洋生物と気候変動」（資料2-1）について、堀委員からその内容と共催の要請について説明があった。企画の内容と趣旨について審議の結果、本シンポジウムの共催を認めることとした。

日本学術会議主催学術フォーラム企画案募集に対する、地球惑星科学委員会・地球惑星科学国際連携分科会の企画案（資料2-2）について、中村地球惑星科学国際連携分科会委員長から内容の説明があった。企画の内容と趣旨について審議の結果、申請を承認することとした。企画内容の一部未定部分については、地球惑星科学国際連携委員会に一任することとした。

（3）地球惑星科学のロードマップと JpGU のユニオンセッションについて

倉本地球・惑星圏分科会委員長より、地球惑星科学分野ロードマップの改訂を主眼とする

JpGU2025 年大会（5 月開催）ユニオンセッションの準備状況（資料 3）について説明があった。同セッションには JpGU の 5 つのサイエンスセッション全てから投稿があり、地球惑星科学委員会からの発表 2 件を含めて、プログラムを構成する方針が共有された。これに関連し、未来の学術振興構想の小改訂にむけた、日本学術会議科学者委員会学術研究振興分科会の議論の進行状況について、公開議事資料（科学者委員会学術振興分科会第 4 回委員会資料）を基に確認を行った。JpGU ユニオンセッションの機会に、本小改訂も含めた日本学術会議の将来構想取りまとめの動向について周知を図ることとした。同 JpGU ユニオンセッションを、地球惑星科学委員会および地球・惑星圏分科会と兼ねることとした。

（4）その他

地球惑星科学委員会の各会員へ、日本学術会議会員・連携会員以外の研究者から、日本学術会議の法人化に反対する意見表明を求める意見（資料 4－1、4－2）が届いていることを受け、委員会としてどう対応するか検討した。法人化に対して、本委員会委員だけでなく日本学術会議会員の見解にも幅があることや、法人化の法案について現時点では不明な点が多いことから、本委員会として特定の見解の表明を今は行わないこととし、意見をお寄せいただいた方に、この旨を伝えることとした。

次回の委員会は 4 月の総会時（おそらく 16 日）に開催することとした。

以上